

認知症施策

みんなで認知症の人を支える地域を作ろう！

だれでも認知症になる可能性があります。家族が認知症になってもひとりで悩まず、まずは相談しましょう。認知症について学べる講座なども随時行っています。



心配している ご家族を支える

家族教室

医師による講義、さまざまな制度、専門職の現場の声、ご家族の介護体験談など、さまざまなアプローチから認知症を学べます。

家族サロン

毎月1回程度実施。認知症の人を介護している家族等が集まって、介護の悩みや不安などを話し合う交流会や情報交換を行っています。

もの忘れ相談医による 専門相談(予約制)

もの忘れ相談医が認知症の症状や治療に関する相談に応じ、必要に応じて専門医療機関を紹介しています。

問い合わせ 東部いきいき支援センター
TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター
TEL763-1530 FAX763-1547

もの忘れ相談医とは

認知症診断の知識・技術、ご家族からの相談への対応方法に関する研修を終了した医師のことです。



名古屋市内のもの忘れ相談医名簿

忘れてもしあわせの会

認知症の人を介護しているご家族同士が集まり、介護の悩みを話したり、情報交換したりする場です。

主催 千種区認知症地域連携の会 家族会
問い合わせ 保健センター保健予防課 TEL753-1984 FAX751-3545

家族支援プログラム・ 介護家族交流会

毎月1回計6回のプログラムを介護経験者の運営で実施。認知症の人を介護している家族等を対象に、介護負担の軽減に関する講義や参加者同士の交流等を行うとともに、プログラム終了後、交流会が立ち上がるよう支援を行っています。

問い合わせ 健康福祉局 地域ケア推進課
TEL972-2549 FAX971-4894



認知症の人を支える

もの忘れ検診

認知症を早期に発見して適切な治療につなげることや、予防のきっかけとすることを目的とした「もの忘れ検診」を実施しています。

対象者 認知症の診断を受けていない65歳以上の市民
※当該年度中に65歳になられる方を含みます。

場所 市内協力医療機関
内容 問診形式による認知機能検査
費用 無料
問い合わせ

名古屋おしえてダイヤル
TEL953-7584 FAX971-4894



検診を行っている医療機関一覧

なごや認知症の人 おでかけあんしん保険事業

認知症の人と家族が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、認知症の人が起こした事故に関する損害賠償等を補償する事業で、利用するには事前申請が必要です。申請書類はいきいき支援センター、区役所、保健センターに配架しています。

対象者 名古屋市民であり、認知症の診断を受けている人

申込み 申請書および診断書(原本)を同封して、名古屋市認知症相談支援センター(〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所6階)へ郵送してください。

保険料 無料(診断料は自己負担です)

問い合わせ 名古屋認知症相談支援センター
TEL734-7099 FAX734-7199



はいかい高齢者 検索システム事業

認知症の人が行方不明になった場合に、その人を検索する親族等が早期にその位置情報を把握することができるよう、GPS(全地球測位システム)を活用した検索システムです。利用にかかる一部経費を助成することにより利用を促進し、認知症の人等の事故を未然に防止するとともに、その親族等の身体的および精神的負担の軽減を図ることを目的としています。

問い合わせ 東部いきいき支援センター
TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター
TEL763-1530 FAX763-1547

はいかい高齢者 おかえり支援事業

認知症の人のはいかいによる事故を防止するため、地域の人の協力を得て、はいかいされている方を早期に発見する取り組みです。

はいかいのおそれがある方の情報を登録した上で、その方が行方不明となった場合に、行方不明となった方の身体的特徴や服装等の情報をおかえり支援サポーターや協力事業者に対してメールで配信し、情報提供を依頼しています。

おかえり支援サポーターとは

この事業に協力いただく方々のこと(市外にお住まいの方も「おかえり支援サポーター」になることができます)。携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録いただき、検索協力依頼のメールを受け取った場合に、可能な範囲で搜索のための情報提供にご協力いただきます。

登録費用 無料(ただし、メール送受信や登録用ホームページへのアクセスに要する通信費等は登録者負担)

登録方法 右記のコードを読み取り、アクセスしたページから空メールを送信するか、メールアドレスに空メールを送信してください。
t-nagoya-okaeri@sg-p.jp



- 登録時に情報をほしい地域(区)を選択することができます。
- 夜間のメール配信の希望を選択することができます。
- 搜索協力依頼以外にも、定期的に認知症に関するイベント等の情報をメールで配信します。

問い合わせ 東部いきいき支援センター
TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター
TEL763-1530 FAX763-1547

認知症の人とご家族を支える

認知症初期集中支援チーム

医療・介護の専門職と専門医で構成された「認知症初期集中支援チーム」が、認知症が疑われる人や認知症の人、そのご家族へ、自宅への訪問等を通じて必要な医療・介護サービスを利用するための支援を行っています。

問い合わせ

東部いきいき支援センター TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター TEL763-1530 FAX763-1547

なごや認知症カフェ

認知症の人やご家族、地域住民、専門職等、地域の誰もが気軽に集い、楽しく過ごしながら仲間づくりや情報交換をする場所です。あらゆる団体が主催し、定期的に開催されています。東西いきいき支援センターにて、「千種区の認知症カフェマップ」を配布しております。

問い合わせ

東部いきいき支援センター
TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター
TEL763-1530 FAX763-1547



認知症ケアパス

認知症の症状の進行に合わせて、認知症の人やその家族が「いつどこで何をしたらよいか」をわかりやすくまとめたものです。認知症ケアパスによって、利用できる医療・介護サービスなどをあらかじめ知ることができます。

問い合わせ

東部いきいき支援センター
TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター
TEL763-1530 FAX763-1547



コラム

名古屋市認知症の人と家族が安心して暮らせるまちづくり条例

市、市民、事業者および関係機関が一体となって認知症に関する取り組みを総合的に推進し、認知症の人と家族が安心して暮らせるまちを実現することを目的に制定されました(令和2年4月1日施行)。

認知症は誰もがなり得る身近な病気であるという認識の下、認知症の人と家族をはじめ、すべての市民が安心して暮らせるまち・なごやを目指します。

なごや認知症あんしんナビ

名古屋市認知症相談支援センターが運営するウェブサイトです。認知症の人やそのご家族へ、認知症の症状や容態の変化に応じて必要な制度や資源の情報をお伝えするほか、若年性認知症への支援や、名古屋市内の認知症に関するイベント情報等をご覧いただけます。

問い合わせ

名古屋市認知症相談支援センター
TEL734-7079 FAX734-7199



名古屋市認知症コールセンター

認知症に関する相談に、介護経験者や社会福祉士などが対応しています。

日時

月・水・木・金曜日の午前10時～午後4時
火曜日の午後2時～8時(祝日・年末年始除く)

問い合わせ TEL734-7089



認知症のしおり

「認知症の人と家族が安心して暮らせるまち なごや」の認知症施策をまとめた冊子です。

問い合わせ

名古屋市認知症相談支援センター
TEL734-7079 FAX734-7199



認知症のことを知る

市民講座

認知症についての正しい知識と理解を深めていただくことを目的に、認知症の基礎知識や予防方法、法律問題など様々なテーマで開催しています。

対象者 どなたでも参加可

場所 千種文化小劇場

日時 年5回(6.9.10.12.3月)
午後1時30分～午後3時

問い合わせ

千種区認知症地域連携の会
chikusakuishikai@gmail.com

詳細は、千種区認知症地域連携の会ウェブサイトにて



市民向けシンポジウム

認知症の最新の知見について、専門家の講演を開催し、認知症に対する正しい理解と知識の普及を図っています。

問い合わせ

千種区認知症地域連携の会
chikusakuishikai@gmail.com

詳細は、千種区認知症地域連携の会ウェブサイトにて



認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、地域で認知症の人やご家族をあたたく見守る、「認知症サポーター」を養成する講座です。認知症の病気や症状、対応を学び、地域などで認知症の人やご家族の応援者になっていただきます。いきいき支援センターで定期開催する講座の他、地域、企業、学校などへ出張講座も行っています。

問い合わせ

東部いきいき支援センター TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター TEL763-1530 FAX763-1547

ちくさ区認知症予防体操

認知症予防には、運動療法が有効と言われており、その中でも特に、頭と体の運動を同時に行うエクササイズ(コグニサイズ)が認知機能を向上させることが、様々な研究の結果から分かってきました。これらを取り入れた千種区オリジナルの体操です。



ちくさ区認知症予防体操インストラクター

認知症サポーターの中からちくさ区認知症予防体操インストラクターを養成し、認知症予防体操の普及を行っています。インストラクターがサロンやデイサービス等に出向き、頭と身体を同時に使った体操を楽しく実践していきます。

問い合わせ

東部いきいき支援センター TEL781-8343 FAX781-8346
西部いきいき支援センター TEL763-1530 FAX763-1547

認知症予防教室

認知症予防のための運動を行うほか、認知症予防に役立つ知識や活動について学ぶ教室を開催しています。

問い合わせ

都福祉会館 TEL711-1483 FAX711-9657

認知症予防リーダー養成講座

認知症予防に関する知識や技術を習得のうえ、認知症予防の普及啓発のために地域で活躍するリーダーを養成するための講座を開催しています。

問い合わせ

都福祉会館 TEL711-1483 FAX711-9657

千種区認知症地域連携の会

平成16年から千種区医師会をはじめ、区役所・保健センター・いきいき支援センター・かかりつけ医・認知症専門医・介護保険事業者等と地域住民との連携により、認知症の人やその家族を地域で支える仕組みを創り出すことを目的として活動しています。市民講座や市民シンポジウム等、色々な企画の提案・調整を行っています。

問い合わせ

千種区認知症地域連携の会
chikusakuishikai@gmail.com



若年層向け認知症普及啓発

愛知淑徳大学の学生と協働で、小学生を対象とした「認知症教室」を開催しています。小学生が認知症を身近なと感じることができるよう、大学生が紙芝居等を用いて、楽しくわかりやすくお話しています。